

学校だより



春里



平成29年度 1月9日号

学校教育目標

「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

さいたま市立春里中学校

平成30年を迎えて

校長 松井秀史

三学期

平成30年が始まりました。さいたま市立春里中学校の生徒たち、関係者の皆さんはどのような新年をお迎えでしょうか。寒い日が続きますが、風邪をひいたり体調を崩したりはしていませんか。家族だんらんの時間はとれたでしょうか。元気に新年を迎え、生徒たちが希望を抱いて今年も頑張れるようにと願っています。関係者の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2学期終業式で、家族の一員として大掃除等家の手伝いをしましょうという話をしました。春里中学校の生徒みんながそれぞれの場所で立派に実行できたでしょうか。

さあ、新しい年を迎え、年の初めに今年の抱負を考えてみましょう。



平成30年は戌年

今年「戌年」です。一説によると、戌(いぬ)は、元は「滅」から来ていて、「草木が枯れる状態」という意味があるそうです。ただ、枯れるだけでなく新たに芽生えるという価値もあるようで、新しい年を前向きに進んでいくことが大切でしょう。4月に入学してくる現在6年生の1～3月生まれの方が戌年です。戌年の人は「義理人情に厚く、誠実さにあふれる人、そして、心を許した相手には、ずっと変わらない友情を持ち続けて決して裏切ることはいない」と言われています。ということはこれからの春里中学校のますますの発展を期待できます。今年も昨年に引き続き、生徒の頑張りを

保護者、地域、教職員の結束でバックアップして春里中学校を「繁盛」させていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



さあ、三学期が始まります。

2年生は3月1日から二泊三日で「館岩自然の教室」があります。学年全体で動く大きな行事です。春里中生らしく、節度と品位のある集団行動ができることを期待しています。1年生は2月9日に「校外学習」として上野・浅草へ行きます。学校で勉強してきた内容を実際に自分の目で確かめてくる良い機会です。3年生は卒業後の進路を決める大事な時期です。受験で全力を出し切り、道を拓いてほしいと願っています。1年生、2年生、3年生それぞれに一年のまとめとして大事な時期ですので、健康には十分気を付け、最高の経験となりますよう願っています。インフルエンザやウイルス性胃腸炎が流行る時期でもありますので、手洗いうがいをして予防できるように学校でも指導していきたいと思ひます。

ちょっと一言・・・

1月4日早朝に学校にくと、正門付近を箒で掃く音がしてきました。部活動の練習に来た女子バドミントンの生徒が、ゴミ拾いをしていた先生の手伝いをしながら、本格的に掃除を始めてくれた様です。私に気づき、さわやかに「校長先生！おはようございます。」とあいさつしてくれました。天気も良くて、心も体もぼかぼかと温かくなりました。

春里中学校の2018年がより一層明るく芽生える年とるように願っています。

関係者の皆様、本年も春里中学校をどうぞよろしくお願ひいたします。

